

ApeosWare® Management Suite 2

ドキュメントコミュニケーションをスマート&パワフルに



ドキュメントによる ビジネスコミュニケーションを促進。

複合機、プリンター、ファクスなどの増加、モバイル活用ニーズの高まり…。

機器の量が多くなり、働き方も多様になってくると、

管理の手間、漏えいリスク、コスト、出力渋滞、作業の遅れ…など、困ったことも増えてきます。

見える

ユーザー視点による デザイン性と可視化を促進

- わかりやすいインターフェイス
(管理者UI / 機器の操作パネル/ モバイル端末)
- 利用状況の表示 ● 集計レポートの作成
- イメージログ管理 ● サーバーの監視

管理者にはマニュアルを見なくても必要な設定や操作を完結でき、利用者には無駄なステップなく目的のサービスにすばやくアクセスできるシステム環境を提供します。インターフェイスの見やすさ、設定や操作の容易化、可視化を追求することで操作の煩わしさを解消し、快適なシステム運用を実現します。



>>> P.4

まとめる

作成・配布・加工・保存・破棄の サイクルを効率的に管理

- 機器の管理
- ユーザーの管理
- プリントの管理
- コストの管理
- ダウンロードの管理

ApeosWare Management Suite 2を使ってドキュメントサイクルをまとめることで、管理者や利用者の操作効率を高めたり、ガバナンスを強化できます。機器をグループ化し登録や設定のステータスを一元管理したり、ユーザーに適切なユーザープロファイルを適用して、システムとして統一的な管理を可能にします。



>>> P.6

新バージョンになって、さらに便利に。



面倒なコストの
付け替えが可能



出力のルールを
決めムダを低減



スキャン文書の
格納もスムーズ



モバイルからの
出力指示も簡単



セキュリティリスク
への対応強化

ApeosWare Management Suite 2は、機器およびそれらの使い方を管理し、認証、出力、使用量の集計、文書配信を統合的に行うことができるソフトウェアです。ドキュメントライフサイクルを支援し、お客様のビジネスに高い価値を提供します。

つなぐ

変化する業務環境に適応し ビジネスプロセスを改善

- 文書管理サービスとの連携
- ルール化された文書配信

複合機やパソコン、業務システム、クラウドサービス…など、毎日のビジネスの中で、お客様はさまざまな機器やシステムを使って情報のやりとりをしています。ApeosWare Management Suite 2は、お客様が使用している、さまざまな機器やシステムにつなぎ、ドキュメントの入出力を促進します。



>>> P.9

合わせる

お客様環境に合わせて システムを構築

- Entry EditionとEnterprise Editionを用意
- ITニーズに応える柔軟なシステム構成

お客様ごとに使用したい機能や取り扱いたいデータ量は異なります。ApeosWare Management Suite 2はEntry EditionとEnterprise Editionという2つの商品パッケージを用意し、必要に応じて機能を利用できます。



>>> P.10

まずは体験版で

60日間使用可能な体験版を提供します。まずは、導入のしやすさ、使い勝手のよさをご実感ください。

管理の手間、漏えいリスク、コスト、出力渋滞、作業の遅れ…など、ドキュメントの入出力にまつわるさまざまな課題を低減・改善。

ApeosWare Management Suite 2

見える

ユーザー視点によるデザイン性と可視化を促進

わかりやすいインターフェイス Web画面で簡単操作

機器全体の消耗品を
タイムリーに管理したい…。

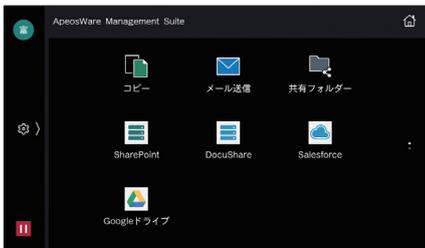
Webで簡単操作で わかりやすい「管理者UI」

管理者UIはWebによる簡単でわかりやすい画面を提供し、ダッシュボードに表示する情報も充実。例えば、トナーやドラム、用紙などの機器の消耗品の残量も一元管理でき、管理業務を効率化できます。

できるだけ無駄なステップを
省いて機器を操作したい…。

操作パネルにメニューを表示

機器の操作パネルにApeosWare Management Suite 2のメニューを提供。操作したいサービスに迅速にアクセスできます。機器のオリジナルメニューと同じ操作感で本サービスや外部連携システムと接続することができます。



複合機操作パネル

管理者ポータル

種別	状態
機器の故障	✔ 使用されている機器はすべて良好です。
プリントジョブ	ジョブはありません。
ジョブエラー	✔ 正常に動作しています。
トナー	✔ 残量が75%以下の機器が2台あります。 残量が50%以下の機器が2台あります。 残量が25%以下の機器が2台あります。 まもなくトナー交換が必要な機器が0台あります。 トナー交換の機器が0台あります。 トナー回収ボトルの交換の機器が0台あります。
用紙	⚠ 残量が75%以下の機器が1台あります。 残量が50%以下の機器が1台あります。 残量が25%以下の機器が1台あります。 まもなく用紙補給が必要な機器が1台あります。 用紙切れの機器が0台あります。
ドラム	⚠ 75%以下の機器が2台あります。 50%以下の機器が2台あります。 25%以下の機器が2台あります。 ドラムの予備が必要な機器が2台あります。

トナー・用紙・ドラムの管理

機器名	設置場所	機種名	最終更新日時	トレイ状態	トレイ1	トレイ2	トレイ3	トレイ4	トレイ5	操作
☐ Apeos C7070		FUJIFILM Apeos C7070	2022/06/23 13:30:33	⚠ 用紙補給	トレイ1: 25% (A4)	トレイ2: 0% (A3)	トレイ3: 0% (A4)	トレイ4: 0% (A4)		⚙

※機器ごとの詳細情報も確認できます。

オフィスに持ち込んだ
モバイル端末からもパソコン
のように操作したい…。

モバイル端末からも直観的に操作

モバイル端末に専用のアプリケーションを提供。ApeosWare Management Suite 2に設定した機器、利用者、設定情報をモバイル端末にも適用し、直観的な操作で出力やスキャンが行えます。QRコードを使って出力やスキャンする機器を手軽に指定することも可能です。



モバイル端末操作画面

利用状況の表示 一人ひとりのコスト意識を向上

ユーザー一人ひとりに
コスト意識を徹底したい…。

ログインにともない操作パネルに ユーザーの利用状況を表示

ユーザーの利用状況を金額で表示できます。カラー率、両面率、Nアップ率など、管理者が定めた目標値とのギャップも表示。目標達成ユーザーは表示をしないよう自動制御もでき、管理者の負担を軽減しながらユーザーのコスト意識を高められます。



利用状況表示画面

利用状況表示



営業部 A さん
コスト削減目標未達成
利用状況表示あり



営業部 B さん
コスト削減目標達成
利用状況表示なし



秘書 C さん
利用状況表示の
対象外

集計レポートの作成 機器の最適配置やコスト削減を促進

機器の配置を適正化したり、使い過ぎの抑制を促すためにも、
機器の利用状況を把握したい…。

30種類以上におよぶさまざまなレポートを作成

機器の利用者、出力枚数、用紙サイズ、時刻など、収集したジョブログを使って、さまざまなレポートをWebブラウザで作成できます。ApeosWare Management Suite 2では、この機能を大幅に強化。5つのカテゴリーにわたる、多様なレポートを作成可能です。



ユーザーごとの機器使用量レポート



電力使用量のレポート



使用量の概要レポート

主な機能

- Webベースの集計レポート
- カスタム設定
- 多様な出力(Web/PDF/オフィス文書)
- 自動レポート設定
(メール送信/共有フォルダー格納)

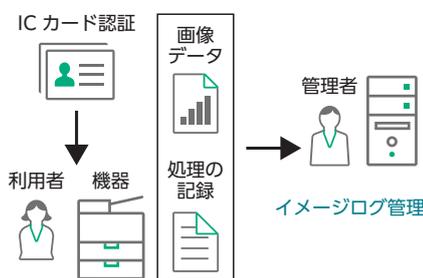
イメージログの管理* 情報漏洩を抑制・追跡によるセキュリティ強化

* オプション。

情報漏洩を抑制し、トレーサビリティを確保したい…。

情報漏洩の抑止

機器ごとに、コピー、プリント、ファクス送受信、スキャンした文書の履歴を、画像データと処理内容として記録・保存できます。蓄積された画像データや処理内容は、ログ管理者がグループ別に管理でき、グループ別での追跡・監視が可能となります。このようなイメージログの管理機能と機器のパスワード・ICカードなどのユーザー認証機能を併用することで、機器利用者を一連の流れの中で特定し、把握できるようになるので、情報漏えいに対する抑止と全社的なセキュリティ強化が図れます。



トレーサビリティの確保

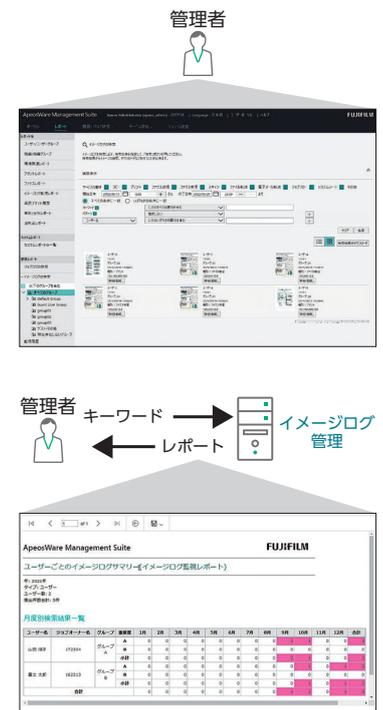
万が一、個人情報や極秘資料などの機密情報が漏えいした場合には、漏えい元を特定するために、ジョブログ属性やOCR結果*などから必要な条件を入力して検索。流出経路の追跡と解析を容易に行うことができます。速やかな原因の究明にもつながります。

* オプション。

イメージログの監視・通知*

あらかじめ設定した条件や、指定したキーワードを含む文書を自動で検索することが可能。検索結果は、監視キーワードの重要度に応じた間隔で管理者にメールで通知され、履歴として保存されます。また、監視レポートで、ユーザーまたはグループ別、重要度別、年度および月度別の監視結果を把握できます。これにより、複合機など出力機器の不正使用による機密情報の漏えい抑止に大きく貢献します。

* オプション。



まとめる

作成・配布・加工・保存・破棄のサイクルを効率的に管理

機器の管理 グループにまとめて設定の手間を軽減

機器の台数が増えると、
管理者の負担も増えることに…。

設定情報をまとめて管理

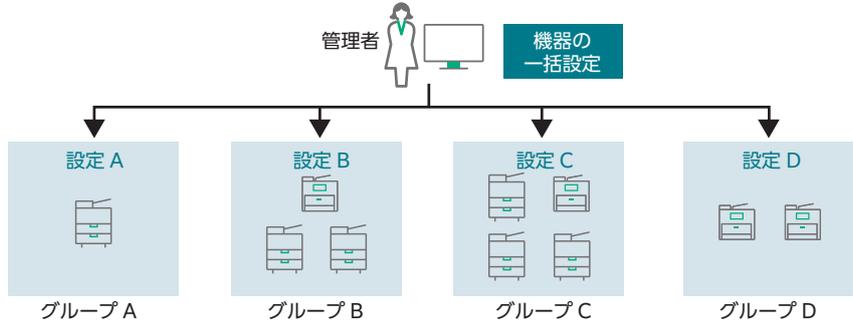
グループを作り管理対象の機器を登録できます。設定情報の一元的管理と一括設定も可能。万一障害が発生してもグループごとに容易に再設定できます。

機器の状態をメールで通知

機器の状態を監視しメールで通知。用紙切れや紙詰まりなどもタイムリーに処理できます。

機器のパネル設定を一括管理

機器の操作パネルのボタンをサーバーから一括で登録し、設置時間を大幅に短縮することができます。



ドライバー配布が面倒。
印刷コストも抑えたい…。

管理者により印刷設定を共通化

両面印刷やNアップなど、あらかじめ管理者が設定したプリンタードライバーをWeb経由で配布可能。ユーザーに負荷をかけず印刷ルールを共通化できTCO削減を推進します。

主な機能

- 機器と機器グループの管理
- 機器の自動登録
- 機器データの反映
- 認証/集計設定
- 機器状態/
メーター情報の表示
- 状態の通知設定
- ジョブログ収集状態の表示
- 消耗品の残量管理

モビリティ環境の提供 モバイル端末からの入出力もしっかり管理

よりセキュアな活用が可能に

ApeosWare Management Suite 2は、登録したユーザー情報やアクセスプロファイルを使ってスマートフォンやタブレット端末による入出力もしっかり管理可能。端末内のファイルの出力、文書管理サービスとの連携、オンデマンドプリント*など、セキュアに実現できます。

* Entry Edition はオプション、Enterprise Edition は標準です。

Web や E メールを介して出力

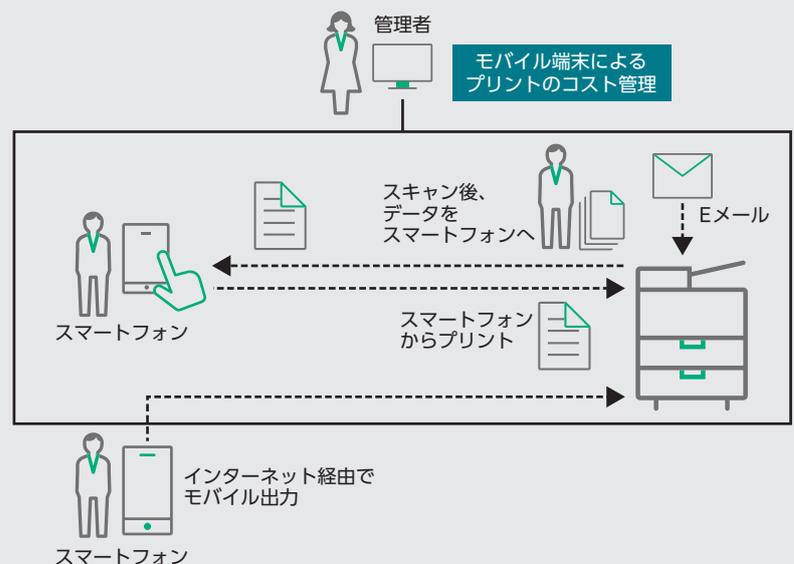
ブラウザ経由でファイルをアップロードして出力したり、設定したアドレスに送信したメールの本文や添付ファイルを出力できます。

WordやPowerPointフォーマットもサポートしており、プリンタードライバー設定をせずに簡単に出力が可能です。

インターネット経由の出力に対応

モバイルサーバーの分離によってインターネット経由のモバイル出力が可能になりました。モバイル端末などからも、セキュリティーを維持しながら柔軟に出力できます。

* Entry Edition は未対応、Enterprise Edition は標準です。
※ 11ユーザー以上は、別途ユーザーライセンスの購入が必要。



主な機能

- プリントジョブの送信
- オンデマンドプリントの操作*1
- スキャナー(メール送信)
- モバイル端末と機器の関連づけ
- 文書管理サービスとの連携*2
- コスト管理*1

*1 Entry Edition はオプション。
*2 DocuShare、Microsoft® SharePoint® Server、Salesforce、OneDrive®、SharePoint Online、ABBYY® FlexiCapture®はオプション対応です。

プリントの管理 ルールにまとめて効率的に出力

ユーザーの意識に頼らず、コスト削減を徹底したい…。

「プリントルール」でムダを抑制

「大量ジョブは高速機で出力し両面印刷」「メールは白黒印刷」など、出力上のルールを設定可能。ユーザーが特に意識しなくても、ムダのない出力を徹底できます。

プリントルールの設定例

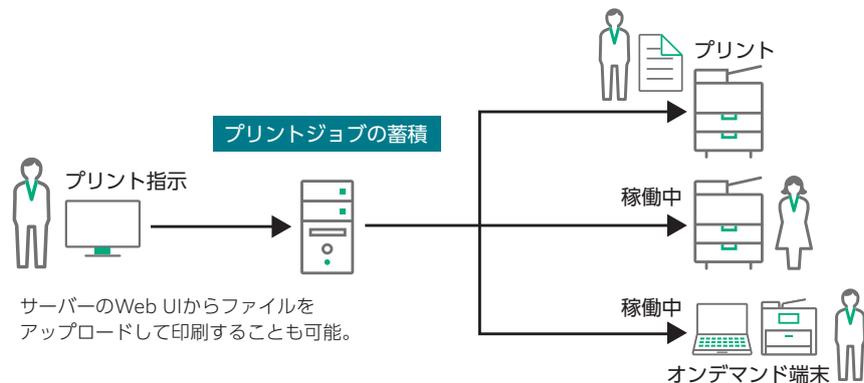
				
データ形式で	カラー比率で	プリント枚数で	メールで	時間帯で
PPTファイルは両面印刷	カラー比率が40%以上場合は強制白黒印刷	大容量プリントジョブは低コストの高速機へ	メールプリントは白黒印刷	10時から17時の稼働時間帯は50ページ以上の出力をキャンセル

出力したい時に機器が使用中でスムーズに出力できない…。

すばやく、オンデマンドプリント*

プリントジョブをいったんサーバーに蓄積し、出力したい機器からユーザー認証して出力する「オンデマンドプリント」が可能。設定ミスしたデータも出力前に削除できます。

* Entry Edition はオプション、Enterprise Edition は標準です。



ゲストユーザーの出力を制御

たとえば図書館など不特定多数の人びとが集まる場所で、代金を支払った人だけ出力を許可する「ゲストプリント*」も可能です。

* Entry Edition はオプション、Enterprise Edition は標準です。

- | 主な機能 | <ul style="list-style-type: none"> ●プリントサーバーの管理 ●直接プリント ●オンデマンドプリント* ●ゲストプリント* ●ウォーターマーク | <ul style="list-style-type: none"> ●アクセスプロファイルとプリントルール ●ポップアップ通知 ●プリントジョブの属性変更 |
|------|---|---|
|------|---|---|
- * Entry Edition はオプションです。

ユーザーの管理 部署や役職でまとめてセキュアに管理

多くの人が機器を使える環境では、セキュリティーが心配…。

ユーザー認証でセキュリティー強化

機器ログイン時にユーザー認証を行い、誰が機器を使うか特定してから利用可能にします。

機能やアクセス権限を細やかに制限

個人や部署、役職単位で、機器の機能やカラーの出力を制限可能。セキュリティーの強化、TCO削減に効果を発揮します。

ユーザー情報の登録も手軽に

ユーザー情報は、LDAP、SQLサーバー、Active DirectoryやCSVからインポートが可能です。効率的に登録・管理できます。

*ユーザーが自分で複合機の操作パネルやパソコンからカードIDを登録することも可能。

機器の機能とカラー制限

			
アルバイト A さん	社員 B さん	管理職 C さん	人事グループ
白黒のみ可 コピーのみ可	白黒 / カラー可 コピー / プリント可	白黒 / カラー可 制限なし	白黒 / カラー可 制限なし (パスワード入力必須)

- | 主な機能 | <ul style="list-style-type: none"> ●ユーザーとユーザーグループの管理 ●アクセスプロファイルの設定 ●外部認証サーバー(ドメイン)との連携 ●ユーザーのインポート ●アカウントのインポート* | <ul style="list-style-type: none"> ●認証機能の設定 ●ユーザーのカードIDの自己登録 |
|------|--|--|
|------|--|--|
- * Entry Edition はオプションです。

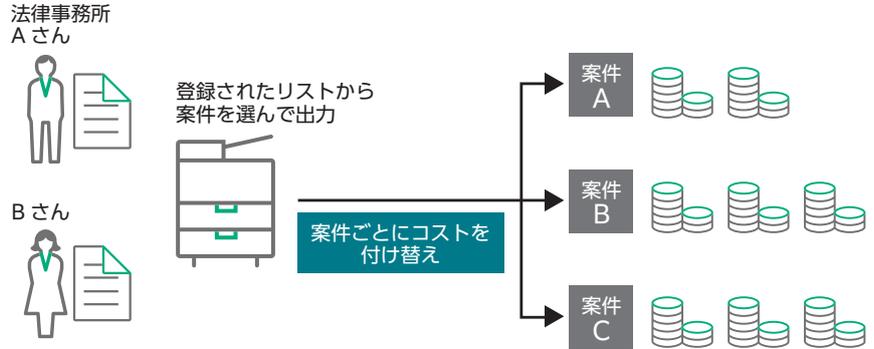
コストの管理 出力にかかったコストを案件単位でまとめる

顧客に請求するうえで、出力についても、かかった費用を計上したいが、案件ごとに付け替える方法がない…。

案件単位でコストを付け替え*

たとえば法律事務所や建築事務所など、同時に複数の案件をこなす業務でも、あらかじめ案件ごとのアカウントを登録しておけば、出力操作の際に案件を選んで出力することで、集計結果を元にコストの付け替えが可能です。

* Entry Edition はオプション、Enterprise Edition は標準です。

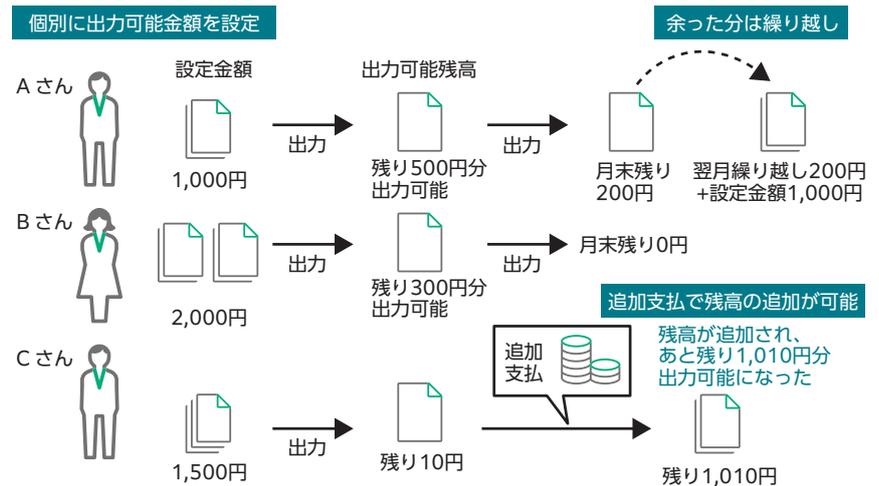


出力に割り当てられた予算をしっかりと管理したい…。

「残高」を決めてコントロール*

アカウントごとに残高を設定し、出力費をコントロールできます。残高が余った場合、翌月に繰り越したり、残高不足のアカウントに充当するなど、柔軟な運用も可能です。

* Entry Edition はオプション、Enterprise Edition は標準です。



主な機能

- アカウントの管理
- 補充スケジュールの設定
- 料金体系の作成
- アカウントごとの集計レポート



大学や図書館などでも便利に活用可能

* Entry Edition はオプションです。

On Demand Print Terminal に対応

オプションのOn Demand Print Terminalを設置すれば、プリンターなど操作パネルがない機器からもサーバー内のジョブをリスト表示しオンデマンドプリントができます。

USB メモリーに対応

On Demand Print TerminalにUSBメモリーを挿入し、リストからプリントしたいファイルを選んで印刷できます。スキャン画像をUSBメモリーに格納することも可能です。

プリント課金に対応

課金装置と連携することにより、交通系電子マネーなどによるプリント課金にも対応できます。

印刷モードスケジューラー

たとえばパソコン教室などで、授業中は制限なく、授業時間以外は上限を設けたり使用を禁止するなど、プリントモードをタイムスケジュールによって自動的に切り換えられます。

プリントジョブのサイズ制限

あらかじめ指定したファイルサイズを超えるプリントジョブを削除することができます。

残高下限到達時の強制停止

ユーザーが使用しているアカウントの残高が、設定された「最小の残高」の値を下回った時に、プリントやコピーなどのジョブを強制的に停止することができます。

スキャンの設定と文書管理サービス*1との連携 機器とシステムを柔軟につなぐ

スキャン時に、加工方法や
配信先などを設定できないか…。

操作は統一され、ログインも簡単

さまざまな文書管理サービスにアクセスしても操作画面は常に統一され、迷わずに操作できます。あらかじめユーザー IDやパスワードを登録しておけば、文書管理サービスにログインするたびに入力する手間も不要です。

操作パネルから容易に設定

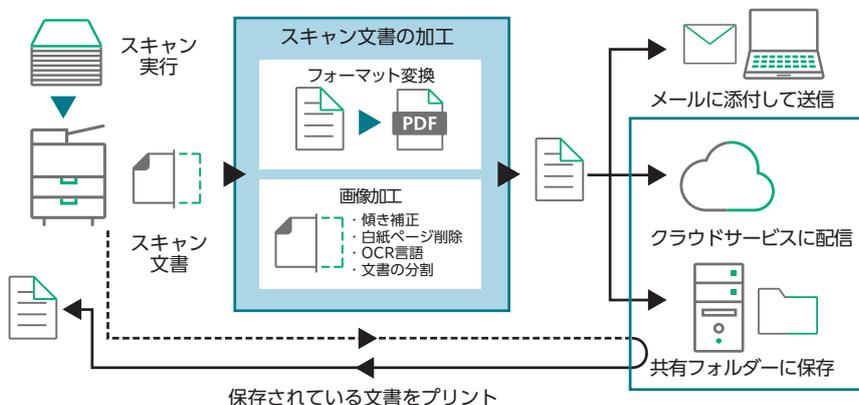
スキャンした文書を加工して配信する、簡易的なフロー機能を提供します。スキャン文書をメールに添付して送信したり、ネットワーク上の共有フォルダーに保存できます。

クラウド上の文書の入出力も可能

たとえばクラウドサービス「Google™ ドライブ」に保存されている文書を、機器の操作パネルからアクセスし、出力することも可能です。

*1 SMB/FTP、Eメール、Google™ ドライブは標準対応。DocuShare、Microsoft® SharePoint® Server、Salesforce、OneDrive®、SharePoint Online、ABBYY® FlexiCapture®はオプション対応です。

機器の操作パネルで、簡単にフロー設定



主な機能

- 画像加工
- スキャン設定
- スキャン文書のメール送信
- 文書管理サービスとの連携
- 保存文書のプリント
- メール通知
- コスト管理*

* Entry Edition はオプションです。

フローによる文書配信*

* オプション。

毎日発生するファクス受信
文書やスキャン文書。
大量の文書を手作業で
処理しようとすると大変だ…。

事前設定により操作を定型化

さまざまな処理を、あらかじめフローとしてルール化し設定できます。ファクス受信やスキャン操作で文書を取り込むだけで、加工、配信、出力、保存など一連の処理を自動的に行えます。

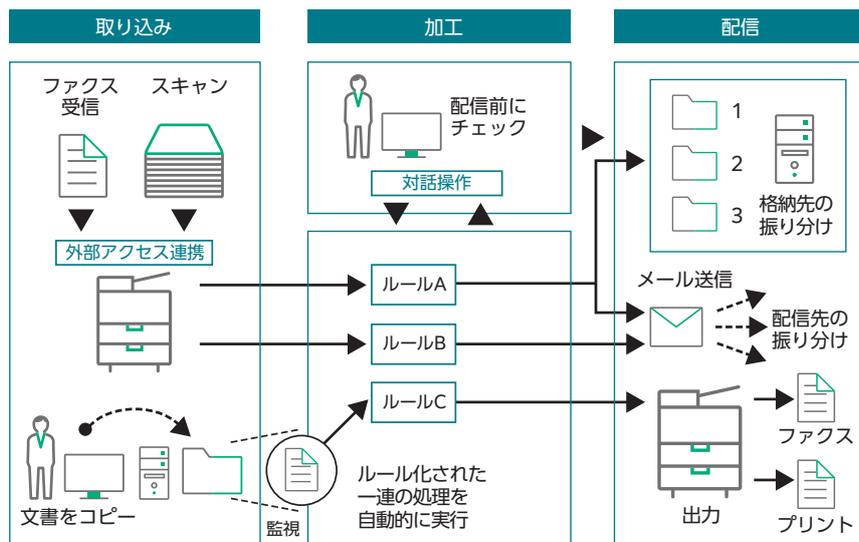
OCR やノイズ除去も可能*

文書の取り込みにとれない、フォーマット変換やOCR処理*なども自動でできます。OCR処理で抽出した文字列をもとに配信先を振り分けるといった高度な処理も定型化します。

* DocuWorks のOCR機能の利用やDocuWorks変換には、別売ソフトウェア DocuWorks 9またはDocuWorks 9.1が必要です。

* DocuWorks 9、DocuWorks 9.1のOCR機能を利用する場合は、別途オプションが必要です。

紙を介さず次工程にタイムリーにつなぐ



主な機能

- 文書の取り込み
- データの加工 (文書名、QRコードリーダー*、属性マッピング、フォーム解析*など)
- 文書配信 (配信条件、マルチセンド、フォーム解析結果出力*など)
- エラー通知

* オプションです。

合わせる

お客様環境に合わせたシステム構築が可能

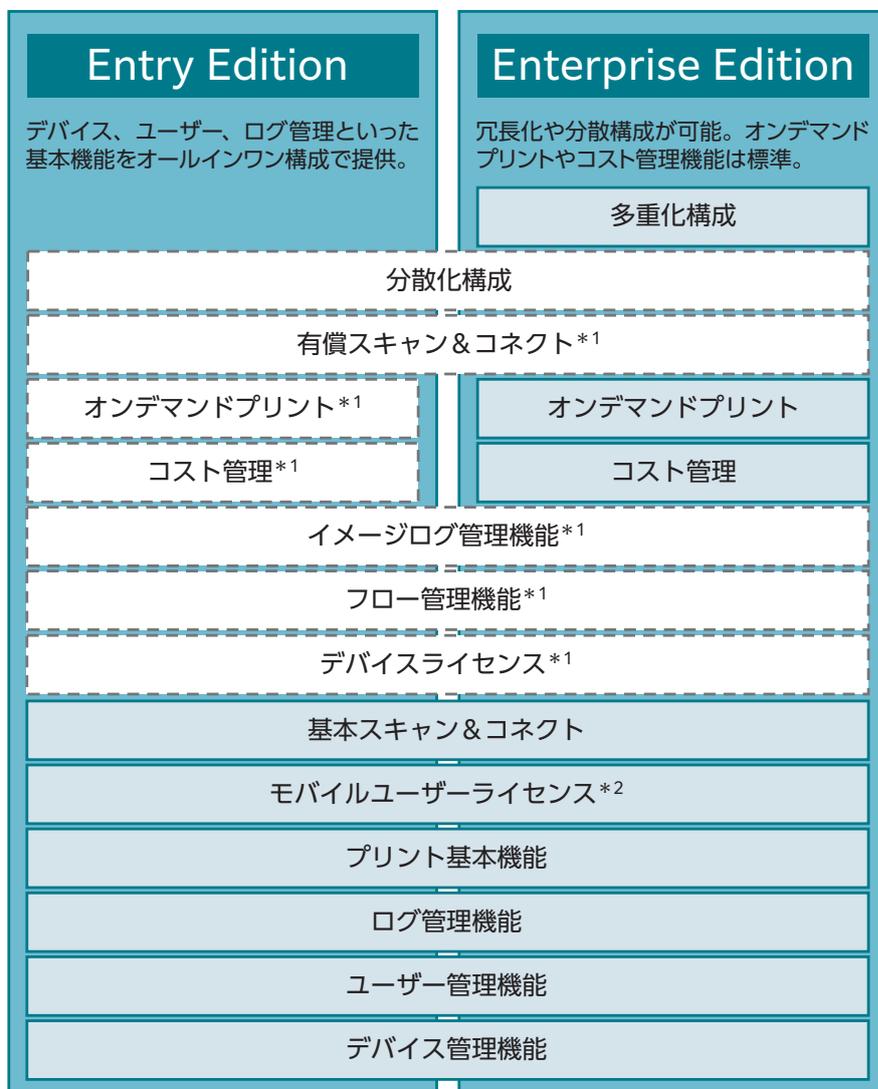
Entry EditionとEnterprise Editionを用意 お客様の用途に合わせる

導入は2種類の選択肢から

ApeosWare Management Suite 2は、導入しやすい「Entry Edition」と、オンデマンドプリントやコスト管理機能が標準で搭載された「Enterprise Edition」の2種類を用意しています。また、お客様の用途に合わせて、機能を利用することも可能です。

取り扱うデータ量はパソコンのスペックでコントロール可能

Entry Edition、Enterprise Editionのどちらについても、使用されるサーバーのスペックに応じて、システムが取り扱うデータ量をコントロールすることができます。



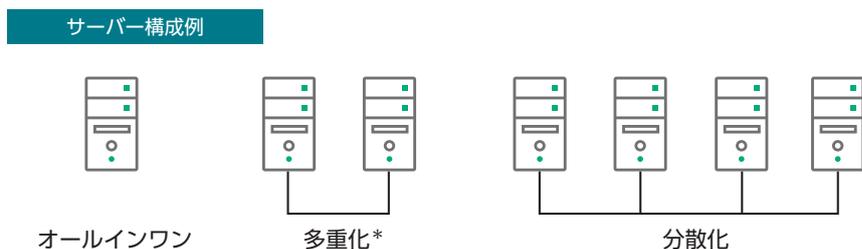
*1 オプション。
*2 11ユーザー以上は有償。

ITニーズに応える柔軟なシステム構成 お客様の状況に合わせる

「オールインワン」

「多重化」「分散化」構成に対応

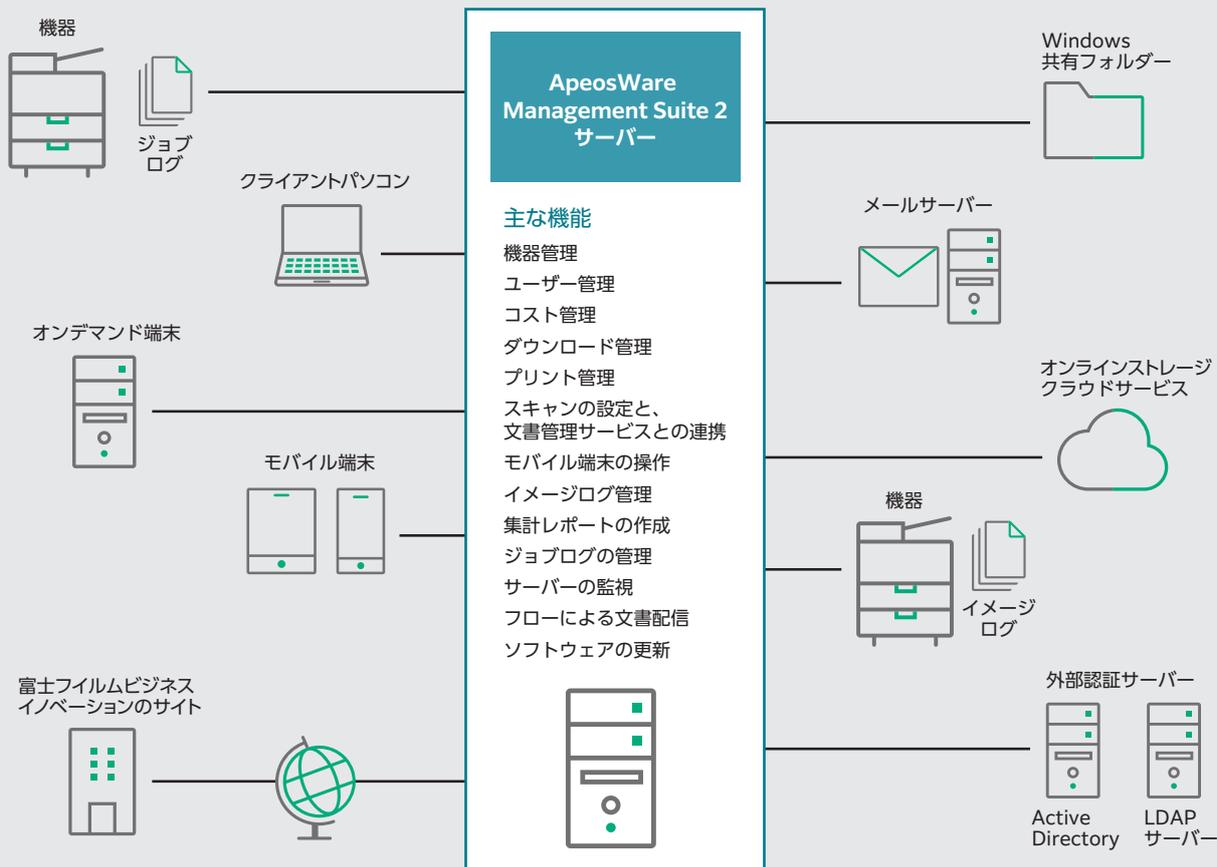
ApeosWare Management Suite 2は、お客様のITニーズに合わせてシステムを構成できます。オールインワン構成では、1台のサーバーに高度な機能を集約でき、最小限の投資でドキュメントの入出力にまつわる、さまざまな課題の解決に貢献します。また、Enterprise Editionでは、多重化や分散化構成に対応し、高度なシステム要件を満たすことができます。



* Enterprise Editionのみ。

お客様の環境に柔軟に対応するシステム構成

ApeosWare Management Suite 2は、複合機やプリンターなどのネットワーク上の機器と、その機器の利用者を管理し、認証、出力、ログ集計、文書配信を統合的に行うソフトウェアです。

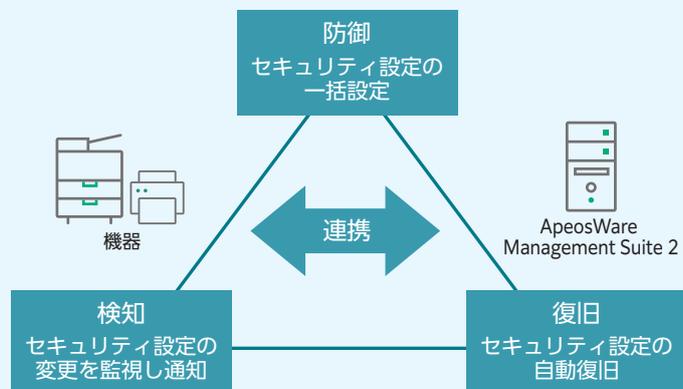


デバイス設定の監視

機器のセキュリティを一括で監視でき、
管理者の管理業務の負荷を軽減

セキュリティ監視設定は、複合機やプリンターなど機器のセキュリティに関する項目を一括設定し、意図しない設定変更を検知して管理者へ通知します。

また、検知された設定は定期的に自動復旧しセキュリティレベルを維持することで、管理者の運用負荷を軽減できます。



ApeosWare Management Suite 2 の主な機能

主な機能	内容
機器管理	<ul style="list-style-type: none"> ・機器と機器グループの管理 ・機器の自動登録 ・機器データの反映 ・機器状態/メーター情報の表示 ・状態の通知設定 ・ジョブログ収集状態の表示
ユーザー管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザーとユーザーグループの管理 ・アクセスプロファイルの設定 ・外部認証サーバー(ドメイン)との連携 ・ユーザーのインポート ・アカウントのインポート*1 ・認証機能の設定 ・印刷ポリシー設定 ・ユーザーの自己登録
コスト管理	<ul style="list-style-type: none"> ・アカウントの管理*1 ・料金体系の作成*1 ・補充スケジュールの設定*1
ダウンロード管理	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンタードライバーの配布 ・ソフトウェアの配布
プリント管理	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントサーバーの管理 ・直接プリント ・ゲストプリント(メール/Webプリント)*1 ・オンデマンドプリント*1 ・コスト管理プリント*1 ・プリントルールの設定 ・プリントジョブの操作 ・ポップアップ通知画面(Popup Messenger) ・プリントジョブの解析方法拡張*2 ・オンデマンド端末*2
スキャンの設定	<ul style="list-style-type: none"> ・スキャン設定 ・スキャン文書をOCR処理 ・スキャン文書をバーコード処理*2

主な機能	内容
文書管理サービスとの連携	<ul style="list-style-type: none"> ・共有フォルダー/FTPサーバーとの連携 ・Google™ ドライブとの連携 ・DocuShareとの連携*2 ・Microsoft® SharePoint® Serverとの連携*2 ・Salesforceとの連携*2 ・OneDrive® との連携*2 ・SharePoint Onlineとの連携*2 ・ABBYY® FlexiCapture® との連携*2
イメージログ管理	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージログの受信*2 ・イメージログの管理*2 ・イメージログのOCR*2
モバイル端末の操作	<ul style="list-style-type: none"> ・モバイル端末からプリント ・モバイル端末からアップロード/ダウンロード
集計レポートの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・集計/分析レポートの作成 ・コスト管理レポートの作成*1 ・集計ツール(Job Log Analyzer)
ジョブログの管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ジョブログの収集 ・ジョブログの設定
サーバーの監視	<ul style="list-style-type: none"> ・監視機能 ・通知設定 ・サービス状態/フォルダー情報の表示
フローによる文書配信	<ul style="list-style-type: none"> ・フローの管理と実行*2 ・OCR*2 ・OmniPage OCR*2 ・OmniPage Barcode Reader*2 ・QRコードリーダー*2 ・フォーム解析*2 ・属性加工*2 ・Database Query*2

*1:Entry Editionはオプション。*2:オプション。

ApeosWare Management Suite 2 の動作環境などの最新情報については当社の公式サイトをご覧ください。

[more info](https://www.fujifilm.com/fb/product/software/aw_manage_suite) [fujifilm.com/fb/product/software/aw_manage_suite](https://www.fujifilm.com/fb/product/software/aw_manage_suite)

FUJIFILM

富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

お問い合わせは

0120-27-4100

受付時間: 土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時~12時、13時~17時。フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。*お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…

●記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため予告なく変更する場合があります。●FUJIFILM、およびFUJIFILMロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。●ApeosWare、DocuWorksは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。●DocuShareは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。●Microsoft、Windows、Active Directory、SQL Server、PowerPoint、SharePoint、OneDriveは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標です。●QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。●Kofax、Kofaxのロゴは、Kofax社または関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Google、およびGoogleロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。●ABBYY®FlexiCapture®はABBYYの登録商標または商標です。●その他の社名または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。

この印刷物は環境に配慮した用紙を使用しています。この印刷物の内容は2024年3月現在のものです。 DGE-1406 2105-4